

## 第 35 回(令和 6 年度)手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)

### 「聞取り通訳試験」問題

#### 第 1 問

##### 【通訳場面の説明】

ろう協主催の高齢者向けの教養講座です。講師は介護用品を作る会社の社員です。

##### 【問題文】

みなさんのお家には、手すりはありますか？ あ、そうですね、階段にありますよね。上り下り（のぼりおり）の転倒防止のために設置されていますよね。

手すりは、高齢になるとより助けられる場面が増えてきます。筋力の低下により歩くことが億劫おっくうになったり、病気などで麻痺まひが起こり、うまく歩けなくなったりしたときに、手すりがあると、バランスをとることができ、足腰にかかる負担を分散できます。

実は手すりには用途に応じていくつかの種類があります。例えば廊下には、床に対して水平に設置できる「水平型」の手すりが適しています。つかまって手を滑らせながら歩く水平移動の補助や、体を支える役割があります。

体の上下移動の補助には、「I 型（あいがた）」の手すりが適しています。これは、先ほどの手すりとは違い、床に対して垂直に設置するものです。

水平型と I 型をドッキングさせたような、「L 型（えるがた）」の手すりもあり、よく公共施設のトイレでも見かけますよね。

自宅が賃貸住宅だから手すりをつけることは難しいという方には、「据え置き型」がおすすめです。必要に応じて手すりを移動させて使うことができます。

#### 第 2 問

##### 【通訳場面の説明】

会社の昼礼で上司が趣味について話しています。テーマは「炭酸の温泉」です。

##### 【問題文】

私は前からサウナが好きで、「サ活」とか「整う」とかいう言葉が流行り出す前から月イチは通っていたんです。最近、行きつけのお店がリニューアルして、ロウリュウっていう、フィンランド式サウナって言うんですかね、石に水をかけてシューって水蒸気を発生させる高温の熱〜いサウナになったんです。

入ったことある方はわかるかと思うんですけど、とにかく熱い、あ〜、うなずいている方いらっしやいますね。私には熱すぎるなど、炭酸浴に切り替えたんです。

炭酸泉は、pH（ペーハー）、あ、最近ではピーエイチって言うんですよね、4 から 5 くらいの肌に近い弱酸性で、体内に取り込まれた炭酸が毛細血管を拡張し、血行を促進すると言われていています。老廃物が排出されて、心筋梗塞やら脳梗塞やら動脈硬化やらを防いでくれるとかいう説明書きが張られていました。

しばらくつかっていると、全身に小さな気泡がびっしり付いてくるんです。その泡が少しずつ浮かんできて、水面に達するとはじけて消えていく様子を眺めているうちに、日常のモヤモヤも一緒に消えていくような気がして、はまっているところです。